



Banco de Tokyo-Mitsubishi UFJ Brasil S/A

Treasury Department
Av. Paulista, 1274 – Bela Vista
São Paulo, SP – 01310-925

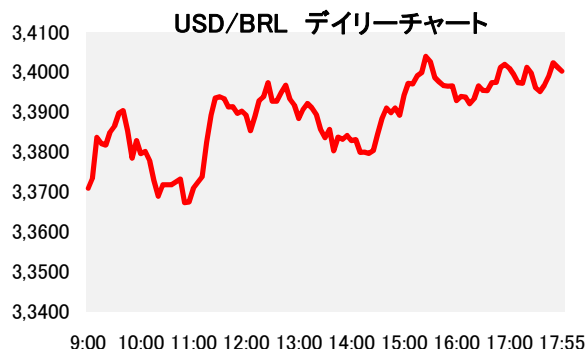
1. マーケット・レート

			6月3日	6月6日	6月7日	6月8日	6月9日	Net Chg
為替	USD/BRL	Spot	3,5270	3,4890	3,4420	3,3620	3,4000	+0,0380
	BRL/JPY	Spot	30,20	30,83	31,18	31,77	31,53	-0,24
	EUR/USD	Spot	1,1367	1,1355	1,1358	1,1395	1,1317	-0,0078
	USD/JPY	Spot	106,53	107,57	107,35	107,01	107,09	+0,08
金利	Brazil DI	6MTH(p.a.)	13,710	13,667	13,731	13,698	13,781	+0,083
	Future	1Year(p.a.)	12,994	12,966	13,040	12,969	13,062	+0,093
	On-shore	6MTH(p.a.)	2,515	2,617	2,776	2,788	2,748	-0,040
	USD	1Year(p.a.)	2,660	2,707	2,881	2,914	2,839	-0,075
株式	Bovespa指数	50.620	50.432	50.488	51.629	51.118	-511	
CDS	CDS Brazil 5y	337,48	332,60	327,88	326,31	334,17	+7,86	
商品	CRB指数	188,669	191,270	192,427	195,822	195,099	-0,72	

* これらはインターバンク市場等におけるブラジル市場終了時のインディケーションです。実際のレート提示は弊社担当アカウント・オフィサーまでお問い合わせ下さい。

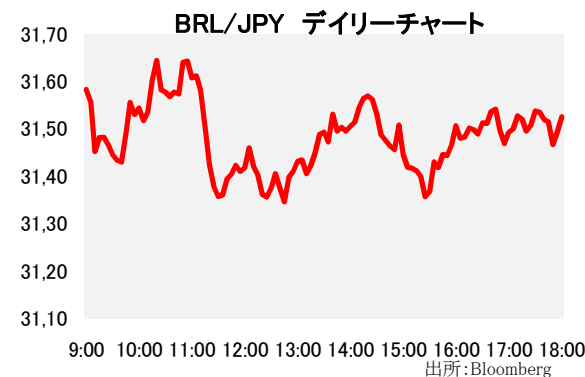
2. 主要経済指標

イベント	予想	実績	前回
IGP-M Inflation 1st Preview	0.67%	1.12%	0.59%
(米)新規失業保険申請件数	270k	264k	268k
(米)失業保険継続受給者数	2171k	2095k	2172k
(米)ブルームバーグ消費者信頼感	--	43.5	43.2
(米)卸売在庫(前月比)	0.1%	0.6%	0.2%
(米)卸売売上高(前月比)	1.1%	1.0%	0.6%
(米)家計純資産変化	--	\$837b	\$2180b



3. 要人コメント

メイレス伯財務相	来週の火曜日までに政府算出の上限を定める憲法改正の提案をする予定
----------	----------------------------------



4. トピックス

- 本日のリアルは高値となる3.3590で寄り付いた後、3.39台前半まで反落するも、直後には一時的な資金流入と思しきリアル買いの動きが見られると3.36台半ばまで回復した。しかし米失業保険が予想を上まわったことでドル買いが見られた上、米株式市場を中心としたリスク資産の売りが優勢となるとリアルも再び3.39台まで売られ、本日の安値となる3.4050を付け、結局3.4000でクローズした。
- 先週の米週間失業保険申請件数は市場予想に反して前週から減少、失業保険の継続受給者数は約16年振りの低水準になった。
- 伯中銀は昨晚、政策金利を14.25%に据え置くことを決め、次期総裁の就任を前に7会合連続で金利を据え置いた。政策委員会の声明の内容は前回とほぼ同一の内容となった。
- 世界的に株価が下げてドルが堅調となったことを受けて、商品の投資妙味が低下、10カ月ぶり高値に上昇していたWTI原油先物は下落する展開となった。
- 本日のブラジル消費者一般物価指数(IGP-M Preview)は予想の0.67%に大きく反して1.12%となったことを受けて先物金利は大きく上昇した。

当資料は一般的な情報提供のみを目的として作成されたものであり、特定のお客様のニーズ、財務状況又は投資対象に対応することを意図しておりません。また、当資料は、適用法令上許容される範囲内でのみ利用可能であり、当資料の頒布を制約する法令が存在する地域の方によって利用されることを意図しておりません。当資料内のいかなる情報又は意見も、預金、有価証券、デリバティブ取引その他の金融商品の売買、投資、保有などを勧誘又は推奨するものではありません。資料は信頼できると思われる情報に基づいて作成されていますが、当行はその正確性、適時性、適切性又は完全性を表明又は保証するものではなく、当行、その子会社又は関連会社は、お客様による当資料の利用等に関して生じうるいかなる損害についても責任を負いません。ご利用に関しては、すべて お客様自身でご判断下さいますよう、宜しくお願い申し上げます。また、過去の結果が必ずしも将来の結果を暗示するものではありません。当資料の内容は予告なしに変更することがあり、また、当行、その子会社又は関連会社は、当資料を更新する義務を負っておりません。また、当資料は 著作権法により保護されており、当行の書面による許可なく複製又は第三者、個人顧客もしくは一般投資家への配布をすることはできません。